

平成15年度 第2回 日進市環境基本計画協議会議事要録

期 日 平成15年10月1日(水)午後1時30分～3時45分
場 所 市役所南庁舎2階 第5会議室
参加委員 大和田道雄(会長)、宇佐見大司、村田尚生、渡辺仁司、鬼頭弘、白上永、
弟子丸富江(副会長)、加藤金洋、水嶋義弘、鎗木義則(敬称略)
事務局 花植(産業環境部長)、加藤(水と緑の課長)、武田(同課長補佐)、
杉浦(同環境政策係長)、鳥居(同環境政策係主事)

コンサルタント 川合、水野

- 1 第1回協議会における議事録について、情報公開の申請があった場合は公開対象となることを確認した。また、議事録の記載について、「岩藤川自然観察会」を「日進岩藤川自然観察会」に訂正することとした。
- 2 平成15年度事業の進捗状況について説明をした後、鬼頭委員より日進岩藤川観察会が持っている既存資料の提供や、説明などを行ってもよいとの提案があり、事務局として快諾した。
- 3 「(仮称)日進市環境基本条例」について説明をした後、質疑応答・意見交換を行い、以下のことを確認した。
環境監査委員会(第32条)の人数を固定して表現しないこと。
環境監査委員会と環境審議会の仕事の範囲を整理したうえで、形だけの組織にならないよう注意すること(名称の再検討の余地もある)。
環境パートナーシップ組織は、計画策定に取り組む市民環境ネットだけではなく、計画を推進してもらえる既存の団体も含んでいること。
土地利用調整条例や他部署との連携は、今後とも進めていくこと。
- 4 教育委員会も責務の範囲に入っていないと、行動が進まないおそれがあるとの提案をうけたが、結論が出るまでには至らなかった。
- 5 事務局より、事業者が自らの事業活動に伴う環境への負荷の実態を把握し低減を図るなど、その取組みの実効性があがるような方策について委員に協力依頼をした。
- 6 協議会委員の方々から条例案に対する意見があれば、1週間以内にいただくようお願いした。
- 7 最後に今後の協議会日程について確認した。